卒論調査内容

4.1アプリの販売価格・過去の売上価格の調査

ランキングに掲載されている各アプリのダウンロード数からランキング時間変化理論があるためそれを使い，過去を現在の売上を導き出す．

材料として，iOS・Android別のダウンロード数[1]とランキング時間変化理論の公式[2]

参考文献

アップス！

<http://www.appps.jp/archives/2051328.html>

アプリスタ

<http://aplista.iza.ne.jp/f-iphone/79131>

XYO

<http://xyo.net/iphone/camera/?country=JP>

4.2アプリのカテゴリ別普及率の違いの調査

4.1でアプリのダウンロード数や売り上げがわかるため，そこからカテゴリ別に普及率の違いを調査することが可能である．

材料として，4.1での売り上げ数や現在と過去のカテゴリ別